



知心健



「新しい生活様式」を踏まえた学校生活……「リメイク」

校長 千葉 雅樹

皆さんは、「収束」と「終息」の違いが分かるでしょうか。私は、この新型コロナウイルスの問題が起きるまで、全然意識したことがありませんでした。先日、教頭先生に「校長先生、私今までずっと「収束」を使ってました。間違えてました！」と。そこで、調べてみました。（調べるの大好きです！……）

・収束：これは、「ものが収まる」「ものごとを収める」という意味

・終息：これは、「ものがおわる」という意味

（毎日新聞 コトバ解説から抜粋）

なので、我々が望むことは、新型コロナウイルスの「終息」です。しかし、現状、政府がお話ししているように、第2派、第3派が起きないように、まずは、「収束」を考え、「新しい生活様式」を呼びかけているのだと思います。



京大貴重資料デジタルアーカイブの「新聞文庫・絵」から「肥後国海中の怪（アマビエの図）」部分＝京大附属図書館所蔵

さて、本校においてもこのまま行けば、6月1日（月）から「新しい生活様式」を踏まえた中で、学校生活が再開します。そのような中においても先生方は、このピンチを「知恵と勇気と優しさ」で乗り越えるべく、新しい取組を考えております。キーワードは、「リメイク」です。大きく2つに分け、考えています。

<2つのリメイク>

1 学習活動のリメイク

今年度、子どもたちに身に付けさせたい資質能力を基盤としながらも、子どもたちに過度な負担とならないよう最大の工夫を講じた取組を行う。

<例>

- ・長期休業日の短縮
- ・ICTの活用
- ・放課後の学習活動の充実（CS、AS、図書館）等

2 学校行事等のリメイク

子どもたちの心を育む基盤である学校行事等、可能な限りの実施をめざす。

<例>

- ・体育祭
- ・やどりぎ祭
- ・遠足
- ・宿研
- ・修学旅行
- ・職場体験学習
- ・全校集会
- ・生徒会・委員会活動等

また、当然ですが、「リメイク」には、全校生徒の「知恵と勇気と優しさ」が必要です。

春光台中学校のすべての力を結集し、新しい春中を目指します。

保護者・地域の皆様におかれましては、今後ともご支援とご協力のほどよろしくお願いいたします。最後になりますが、各ご家庭においては、様々なご苦労を抱えているかと思いますが、どうかお体をご自愛くださいませ。

臨時休校中に…

図書室&パソコン室を開放・利用盛況！！

分散登校、無事終了！さあ、再開！？

☆午前・午後の分散登校☆

臨時休校中の分散登校が20日、21日と25日の週に行われました。最初の2日間は、給食なしの3時間授業（1コマ30分）でした。次の週の5日間は、給食ありの3時間授業（1コマ40分）でした。いずれの日も学級をA・Bの2グループに分け、午前、午後に分散して登校するという形で行いました。初めての試みということで何度も職員でシミュレーションし、滞りなく終わられるよう準備を進めてきました。実際の分散登校では生徒らも初めての形に戸惑っている様子が見られましたが、すぐに慣れ、分散登校を無事に終えることができました。

☆学校再開に向けて…☆

いよいよ来週からは、学校生活が再開となりますが、いろいろな面で制限が残るかもしれません。けれど、生徒がいる学校は楽しいです。気持ちを切り替えて、今の生活を徐々に学校再開を意識した生活に戻しましょう。

☆図書室&パソコン室☆

臨時休業中に春光台中学校の図書室とパソコン室を開放しました。当初、利用者は少ないものと予想していましたが、開放してみるとどちらも多くの生徒が利用しました。図書室は1人5冊まで借りられるということで、じっくりと読みたい本を選ぶ生徒が多く見られました。



パソコン室は、1日2時間の開放でしたが、延べ12名の生徒が利用しました。eライブラリなどを活用し、熱心に問題に取り組んでいました。利用した生徒全員が、2時間集中してきっちりと学習に取り組む姿に感心しました。

～お知らせ～

◎除菌剤の寄贈について

春光台中学校へ株式会社旭川建築管理事務所（代表取締役 富岡裕貴）様から「除菌剤」および「タンク（20ℓ）」を寄贈いただきましたことをお知らせいたします。

◎マスクの寄贈について

春光台中学校へ株式会社ネクシス光洋（代表取締役 寺林 修）様から「不織布マスク（3箱）」を寄贈いただきました。

～6月行事予定～

- 1日（月）部活動集会
- 2日（水）全校協議会
- 3日（木）常任委員会
- 5日（金）生徒総会

- 11日（木）校内研修
- 15日（月）職員会議

- 18日（木）常任委員会

- 30日（火）全校集会

* 6月行事予定につきましては、今後、変更があるかもしれません。